

くろまつない



社協だより

2020年1月

84

～広げよう支えあい！つなごう地域の力！～

令和2年 新年のご挨拶



あけましておめでとございます。
皆様におかれましては、気持ちも新たに、新年をお迎えることと、心からお慶び申し上げます。

日頃、地域福祉を推進する団体であります社会福祉協議会に対しまして、ご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

昨年は、九月に台風十五号、十月には十九号、二十一号が相次いで上陸し、東日本を中心に甚大な被害をもたらしました。この災害により、犠牲になられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し

上げます。

五月に新しい天皇が即位され、元号が平成から令和に変わりました。令和には、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つとの意味があるとの事です。

アジアで初めて開催されたラグビーワールドカップでは、優勝候補の一角を破る金星に歓喜が沸き立ち、見事ベスト8に進みました。

また今年は、五十六年ぶりに日本で行われる東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。

そのような中、少子高齢化や人口減少が進み、住み慣れた地域でいつまでも住み続けられるよう、小地域における見守り・安否確認や生活支援をはじめ、ボランティアなど社会資源を活用した介護予防・日常生活支援の充実や住民が主体的に地域課題を把握することができて、「支え合い

や助け合い」の仕組みづくりを共に考えていかなければなりません。「地域の課題はそこに生活する地域住民だからこそ、その気づきを受け止められる」とあるからであります。

社協は行政・関係機関と協働して、多様性と柔軟性を生かし、町民の方々が健康で安心して暮らせるまちづくりを進めて参ります。特段のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金、日赤、社協会費など、皆様のご理解とご協力で心より感謝を申し上げます、新年のご挨拶と致します。

社会福祉法人

黒松内町社会福祉協議会

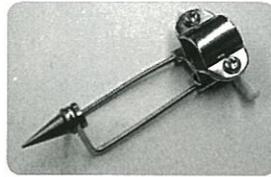
会長 谷口 徹

この広報は赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。

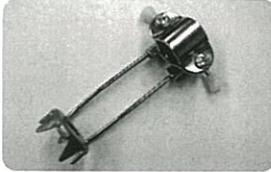


杖先用アイスピックについて

【ピン型アイスピック】→
※積雪路面に強い



【王冠型アイスピック】→
※つるつる路面に強い



冬でも運動のために散歩したい、かといって外に出て転んでも困るし…。そんな心配を抱えている方へ。杖の先にアイスピックはついていきますか？アイスピックをつけると、凍結した路面に刺さるので、杖が滑りにくくなります。

1つ¥1,320(税込)

で2種類販売しております。

また、その場で取り付けする

ことも出来ますので、保健福

祉センター内の社会福祉協

議会までお越しください。

令和元年度 災害義援金について

災害義援金につきまして、以下の通りご協力頂き、ありがとうございます。(11月30日現在)

- ・ 8月佐賀県豪雨災害義援金 22,000円
- ・ 台風15号千葉県災害義援金 25,000円
- ・ 台風19号災害義援金 129,000円

なお、8月佐賀県豪雨災害義援金は令和2年2月28日まで、台風15号・19号義援金は令和2年3月31日まで受付しております。

ご協力頂ける方は社会福祉協議会までお越し下さい。宜しくお願い致します。



なお、募金額につきましては、今後の社協だよりに掲載致します。

昨年10月1日より全国一斉に展開された赤い羽根共同募金運動は、12月末をもって終了しました。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金ご協力のお礼

地域福祉講座 開催



12月11日に、黒松内町役場にて、地域福祉講座を行いました。

今年、「地域の支え合い活動への地域住民の参加に向けて」と題して、北星学園大学の岡田直人教授にお越し頂きました。

講座では、他町村での地域活動の事例を、写真やグラフを交えて紹介して頂きました。参加者からは「地域活動が認知症予防等の健康に繋がると聞いて、今まで頑張っていた」との声もありました。

生活支援コーディネーターからのお知らせ

本事業の中で、私たちは町民の方の声を集めながら地域の支え合いの仕組みづくりをお手伝いさせて頂いています。困ったときはお互いさま。「支え上手」「支えられ上手」を地域の力で育み、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

まずはお互いに知り合うことから！

こんな活動が
始まっています！

いきいきサロン

前は開正寺さんにご協力をいただき「誰でも気軽に集まれる居場所」を開設！集まった方は、マージャンやゲームを楽しみ、お昼にはカレーライスを食べとおなかいっぱいです！



わかくさサロン

月1回若草会館に集まり、カードゲームなどを通して世代間交流を楽しんでいる熱帯町内会の皆さん。前はかぼちゃ団子のおしるこを作って食べました。



他にもいろいろ♪

体操サロン

気軽からだを動かせる場として
第2・4火曜日 13:30~14:30
動画を見ながらみんなで簡単な体操をしています。



リリーの会

月に1回集まって、楽しい茶話会を中心に脳トレなども行っています。調理実習や忘年会などのお楽しみの会もあります。



「私もやりたい事がある」「こんなことに困っている」「ボランティア活動に興味がある」など興味のある方は是非ご連絡下さい。

連絡先：社会福祉協議会（生活支援コーディネーター）塚本

カレンダーありがとうございます！



余市養護学校しりべし学園分校よりカレンダーのプレゼントをいただきました。生徒さんが作業学習として牛乳パックをリサイクルし作成したもので、季節ごとにかわいいイラストがついています。社協窓口に飾らせていただいていますので、お立ち寄りの際にはぜひご覧ください。ありがとうございます。

しめ縄づくり交流会 開催



12月14日、「しりべし学園」にて、ふれあいのまちづくり事業「しめ縄づくり交流会」が行われました。

しめ縄を編む作業では、参加者の方が悪戦苦闘しながらも、手慣れたしりべし学園利用者の皆さんに手伝ってもらいながら作業をしていました。

しめ縄を編んだ後は、クリスマス飾りやお正月飾りを思い思いに飾り付けをして、オリジナルのしめ縄を作りました。

後志ろうあ協会 手話クリスマス会 参加



12月8日余市町公民館にて、後志ろうあ協会手話クリスマス会が開催され、黒松内手話会からも11名が参加しました。

食事会では、緊張しながらも手話やジェスチャーで、ろうあ者と楽しくコミュニケーションをとっていました。

各町村の手話会による発表では、劇や踊り等が行われました。当会では、月に一回の勉強会にて練習している「手のひらを太陽に」「切手のないおくりもの」の曲を手話で披露し、会場は大いに盛り上がりました。

あたたかいご寄附ありがとうございます。

【令和元年10月～11月】(順不同)

- 地域福祉推進にご**
- ・安田 研二様・増山 明様
 - ・佐々木輝夫様・片桐澄子様
 - ・小林 憲子様・野郎 会様
 - ・大正琴の会様
 - ・黒松内町ソシアルダンス 愛好会様
- 香典返しについて**
- ・穴澤君子様
 - ・打田克也様
 - ・扇谷智樹様
 - ・野田紀子様
 - ・杉本容子様
 - ・鈴木雄二様
 - ・小林ユリ様
 - ・中村美代様
 - ・瀧澤 忠様

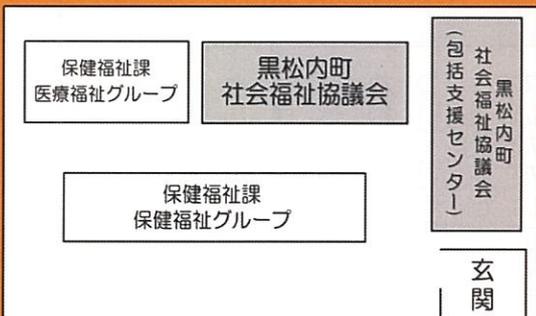


上のQRコードをスマートフォン等で読み取ると、黒松内町社協のホームページをご覧いただけます。

編集後記

今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。また、体育の日がスポーツの日に名称が変わり、開会式当日の7月24日(金)が祝日になります。札幌ではマラソンも開催されるので、今から待ち遠しいですね。

【保健福祉センター 1階】



■悩みごと・困りごとはありませんか？

日常生活の困りごと等お気軽にご相談ください。

社会福祉法人 黒松内町社会福祉協議会

寿都郡黒松内町字黒松内 586-1

黒松内町保健福祉センター内

電話：(0136) 72-3124 FAX：(0136) 72-3838

E-mail：kuro-shakyo@festa.ocn.ne.jp

HP：https://kuro-shakyo.sakura.ne.jp/